

科目名		授業形態	担当教員名	
視能訓練学Ⅱ（弱視）		講義	谷口 誠典	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（ 1 単位）		15 回	2 年次	前期
授業の目的・概要				
この科目では、医学的弱視について総合的に学ぶ。視能訓練士は臨床の場で弱視患者に対して検査や訓練を行う為、基本的知識をはじめ、臨床で役立つ検査や訓練法を理解することが必要である。これまでに習得した検査法や斜視の知識を関連付けて授業を進める。				
授業の到達目標				
①小児の視能特性と視覚の発達について学ぶ。 ②弱視の定義・概念について説明ができる。 ③弱視の原因、病態、検査、治療を理解している。 ④心因性視力障害について理解し、検査時の注意点を説明できる。				
授業計画				
回	内容			
1	小児の視能特性と視覚の発達 / 弱視の定義・病態（総論） / 弱視治療（総論）			
2	弱視の分類・各型（屈折異常弱視、経線弱視、不同視弱視）			
3	検査と治療			
4	弱視の分類・各型（斜視弱視・微小斜視弱視）			
5	検査と治療			
6	弱視の検査（統合系検査）弱視の分類・各型（形態覚遮断弱視）			
7	検査と治療			
8	弱視の治療（弱視治療用眼鏡等、眼鏡処方、遮閉法）			
9	弱視の治療（薬理学的視能矯正）			
10	弱視の治療（固視矯正訓練、家庭での訓練）			
11	ケーススタディ①			
12	ケーススタディ②			
13	心因性視覚障害（身体表現性障害）①			
14	心因性視覚障害（身体表現性障害）②			
15	まとめ			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%	定期試験にて理解度を評価する。		
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
視能学 第3版		小林義治 他編	文光堂	
視能矯正学 改訂第3版		丸尾敏夫 編	金原出版	
視能学エキスパート 視能訓練学 第2版		若山曉美 他編	医学書院	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
なし				
自由記載				
備考				